

# たかねざわ

議会だより

1

January.2026  
No175



## 北高根沢中学校生徒作品

この作品は、美術の授業で描きました。好きな曲(J-POP)を選び、その曲想からイメージしたCDジャケットです。まずは、「いつもの1日から抜け出して、現実にはない理想の世界にいてみたら…」と、考えました。世界に飛び立つと、音楽にあふれ、美しい花が咲き、豊かな海の中の様子が浮かんできました。配色を考えるのが難しかったですが、イメージどおりに描くことができました。

## Contents



- 第434回定例会…………… 2
- 常任委員会審査…………… 4
- 全員協議会NEWS…………… 6
- 第433回臨時会…………… 8
- 町議会議員選挙のお知らせ…………… 9
- 一般質問…………… 10
- 農事組合長とのカフェ・ド・ギカイ…………… 18
- 突撃インタビュー 加藤恭子さん…………… 20

# に向けた町づくりの基本方針 計画 2026 を可決 町政の最上位計画が決定

# くらし 高まる たかねざわ 高根沢町地域経営 令和8年度 → 令和12年度



## 第434回議会定例会のあらまし

定例会は、12月2日から12月10日までの9日間の日程で開催されました。条例の制定1件、一部改正5件、法律等の一部改正に伴う関係条例の整備1件、補正予算4件、高根沢町地域経営計画2026の策定1件、工事請負契約の変更1件、栃木県市町村事務組合規約の変更1件、諮問1件を審議しました。また、議員から動議が提出され、横須賀忠利議員に対する議員辞職勧告決議案が可決されました。一般質問は、7人の議員が登壇し、町政について執行部との論戦に臨みました。(P10～17)

### 地域経営計画の策定

#### ○本計画の目的

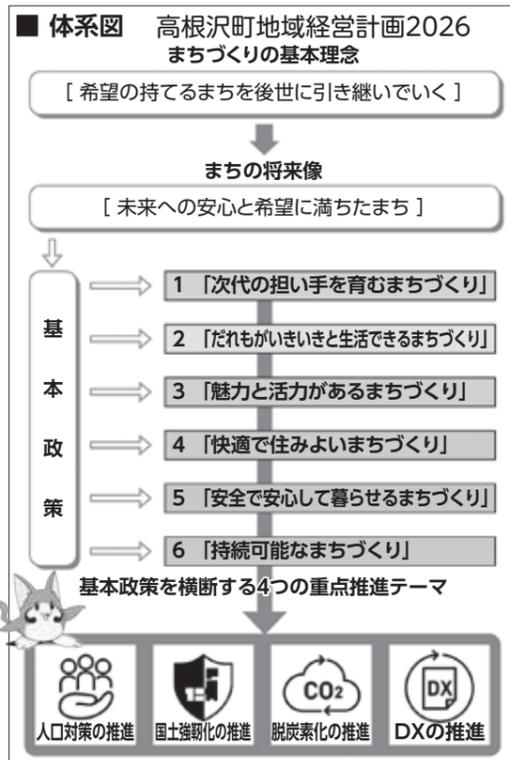
時代・環境の変化や多様化・複雑化する町民のニーズに的確に対応し、未来を見据えた持続可能な町づくりを進めるために策定するもの。

#### 可決までの経緯

・住民意識調査や、町議会地域経営計画審査特別委員会での素案審査、町未来創造会議、町若者ミーティング、パブリックコメントなどを経て、最終案が完成  
・町議会基本条例において、本計画が議会の議決事項となったことを受け、本定例会に議案として上程  
・本会議にて特別委員会に付

#### 一部修正等の内容

託され、審査  
・特別委員会では、より強い推進を求め、表現などの一部修正、追加を提案  
・本会議において議案の訂正が許可され、訂正された議案を賛成多数で可決



「土地利用の検討」を「土地利用について、国・県と調整を図りながら検討」に修正  
・「学校規模適正化について、高根沢町学校規模適正化基本計画」に基づき着実に取り組みを進めていく必要があり、追加

### 工事請負契約の変更

○町民広場内の既存施設解体工事  
・変更理由  
設計段階で把握が困難な石綿含有建材およびヒ素含有石膏ボードの使用等が確認され、それらを適正に撤去・処分するため。

### 主要質疑

Q 解体工事が約2カ月遅れることで、新庁舎等建設工事の完成時期に影響は  
・契約金額の変更  
変更前 5億3190万円  
変更後 5億7249万円  
・工事期間(完了日)の変更  
変更前 令和8年4月15日  
変更後 令和8年6月19日

#### 生じないのか?

A 新庁舎整備課長  
後続工事の着手は、令和8年7月以降を予定していたため、影響はない。

#### 諮問

#### 人権擁護委員の推薦



加倉井 千秋氏 (宝積寺)

現委員6名のうち令和8年3月31日で任期満了となる人権擁護委員の選任について、加倉井千秋氏を推薦することに同意しました。

#### 任期

令和8年4月1日から  
令和11年3月31日まで

人権擁護委員は、人権擁護委員法に基づいて、人権相談を受けたり、人権の考えを広めたりする活動をしている、法務大臣から委嘱された民間の方々です。

### 横須賀忠利議員に 三度目の議員辞職勧告

森弘子議員を代表とする議員9名は、本会議において「横須賀議員に対する議員辞職勧告決議案」を提出し、本年3月および9月の定例会に続き、再々度賛成多数で可決されました。

#### 【決議要旨】

横須賀議員は、令和6年12月に議長からの議員辞職勧告を拒否し、その後二度に渡る議員辞職勧告決議も無視し、現在も辞職することなく議員活動を続けています。  
町民の代表者である議員が、本町議会の議決結果を無視し続けることは、本町議会の名誉と権威を著しく傷つけ、本町議会に対する町民の信頼を失墜させるものであります。  
横須賀議員は、議員としての責任を重く受け止め、自らの意思で速やかに議員を辞するよう改めて強く勧告します。

横須賀議員は、議員としての責任を重く受け止め、自らの意思で速やかに議員を辞するよう改めて強く勧告します。



## 町民の負託に応えた各議員の賛否!

全議案はP2のQRコードから! 賛否の分かれた議案のみ掲載

| 上程された議案等 (概要)   | 採決結果 |      |      |      |      |      |     |      |       |     |      | 議決結果 |       |
|---|------|------|------|------|------|------|-----|------|-------|-----|------|------|-------|
|   | 瀧幸彦  | 小堀秀一 | 菅谷英夫 | 小池哲也 | 野口昌宏 | 澤畑宏之 | 加藤章 | 齋藤武男 | 横須賀忠利 | 森弘子 | 野中昭一 |      | 阿久津信男 |
| 議案第8号 令和7年度高根沢町一般会計補正予算議決 (一般会計の補正予算について議決を求めるもの)   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | -   | ○    | ×     | ○   | ○    | ○    | 原案可決  |
| 議案第12号 高根沢町地域経営計画2026の策定 (高根沢町地域経営計画2026の策定について、議決を求めるもの)                                 | ○    | ○    | ○    | ○    | ×    | ○    | -   | ○    | ○     | ○   | ○    | ○    | 訂正案可決 |
| 決議案第1号 横須賀忠利議員に対する議員辞職勧告決議案の議決 (横須賀議員に対し、議員として自らの責任を重く受け止め、自らの意思により速やかに議員辞職をするよう強く勧告するもの) | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | -   | ○    | 退     | ○   | ○    | ×    | 決議案可決 |



全議案の採決結果

### まちづくり常任委員会 審査報告

## 産業課を農政課と商工観光課に

上程された14議案のうち4議案が当委員会に付託され審査が行われました

#### 一般会計補正予算

##### 主な質疑

東小学校跡地の樹木伐採は

樹木を伐採する理由は？

**A** 総務課長

枝葉が繁茂し、道路通行に支障をきたしていることや、スズメバチの巣ができて危険なため、伐採したい。



#### 条例の一部改正

##### 課設置条例

「産業課」を「農政課」と「商工観光課」に再編

現在、産業課の職員は15名だが、2つの課は、それぞれ何人の予定なのか？

**A** 企画課長

人数は確定していないが、これから現在の人数をベースとしながら、全庁的な人員配置の中で調整を進めていく。

##### 産業課長

指定管理者側で試験を行い、問題がないとの結果をもらっている。

##### 繰越明許費

○新庁舎整備事業費の追加  
1億5848万円

※繰越明許費：年度内に事業が終わらない予算を、翌年度に繰り越して支出するもの

##### Q

昨年度までは前年度に債務負担行為を上げていない事業もあるが、債務負担行為に計上した理由は？

**A** 企画課長

前年度に入札公告を行う際には、予算の裏付けとなる債務負担行為が必要であると整理されたため。

#### 土づくりセンターの設置・管理条例

刈草の搬入による品質の問題は

土づくりセンターに刈草を搬入する際の利用料金の上限額を、1kgあたり15円に設定するものだが、刈草を入れても、製品の品質に問題はないか？



第434回定例会  
まちづくり  
委員長報告全文



良質の堆肥が1カ月に60t製造される土づくりセンター

##### 委員会審査結果

全員一致で可決すべきものと決定。

### くらしづくり常任委員会 審査報告

## 阿久津中学校改修事業は次年度に持ち越し

上程された14議案のうち5議案が当委員会に付託され審査が行われました

#### 一般会計補正予算

##### 主な歳入補正

○障害者自立支援給付費負担金および障害児入所給付費等負担金(国庫負担金)の増額  
7460万円

○学校施設環境改善交付金(国庫補助金)の減額  
△6014万円

○障害者自立支援給付費負担金および障害児入所給付費等負担金(県負担金)の増額  
3729万円

##### 主な歳出補正

○障害者福祉サービス費支給事業費および障害児福祉サービス費支給事業費の増額  
1億4920万円

○子ども・子育て支援事業費の追加  
292万円

○阿久津中学校改修事業費の減額  
△4億4144万円



##### 継続費補正

○阿久津中学校改修事業費および阿久津中学校太陽光発電導入事業費の廃止

※継続費補正：複数年度事業の計画(総額・年割額・期間)を変更するための補正予算のこと。

##### 主な質疑

阿久津中学校の改修工事は、財

源としていた国の交付金が見込めないため、令和7年度予算からは減額し、令和8年度当初予算に計上することだが、今年度、国の補正予算で採択された場合はどうするのか？

**A** 学校教育課長

3月補正で計上し直し、令和8年度に繰り越すことになる。事業が3か年なのは同じ。

#### 条例の制定

高根沢町乳児等通園支援事業の設備および運営に関する基準を定める条例

##### 主な質疑

誰でも通園制度の月の利用上限が10時間というのは短いと思うが？

**A** こどもみらい課長

保育園に通園していない子どものための新しい制度で、町では一時保育もあることから、短時間で設定している。

#### 条例の一部改正

災害弔慰金の支給に関する条例

##### 主な質疑

審査委員の選定で「町長が適当と認める者」とあるが、どのような人を想定しているか？

**A** 健康福祉課長

副町長を考えている。他の自治体では自治会長を委員としている所もあり、今後検討していきたい。

##### 委員会審査結果

全員一致で可決すべきものと決定。



受け入れ予定のにじいろ保育園



第434回定例会  
くらしづくり  
委員長報告全文



# 元気あっぷむらの上半期の運営状況はどうか



株式会社元気あっぷの経営陣に鋭く問う

11月26日、道の駅たかねざわ元気あっぷむらの運営状況について、株式会社元気あっぷ代表取締役の神林町長、取締役の國井副町長、中山駅長および江連チーフマーケティングオフィサーから、第1四半期、第2四半期の報告を受けると共に、運営の経過と現在の経営状況について質疑を行いました。

## 運営の危うさ

本年4月から高根沢町が10%出資する「株式会社元

気あっぷ」が指定管理者となつて以来、テナントに空きがある状態が続いたり、一度オープンしたテナントが撤退したりするなど、およそ期待していたリニューアルオープンとは、かけ離れた運営状況が続いています。(下表参照)

## 主な質疑

**Q** 辞退が続いている問題を、どう受け止め、どう対応しようとしているのか。

**A** 國井取締役

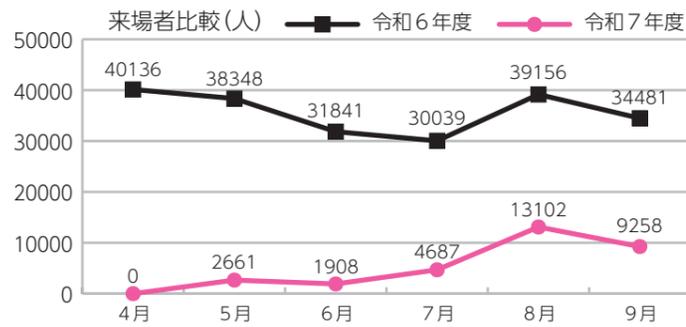
元気あっぷむらという既にある躯体をどう使っていくかが民間の事業者にとっては難しいのが第一点。指定管理期間の5年間は、投資回収が難しいという考えがあることが分かってきた。

今後は、市場のニーズに沿った形で指定管理を出せないか

|           | 4月    | 5月    | 6月         | 7月         | 8月            | 9月 | 10月                    | 11月                | 12月                             |
|-----------|-------|-------|------------|------------|---------------|----|------------------------|--------------------|---------------------------------|
| 温泉        |       |       | 6/16にC社が辞退 |            | 7/23から直営でオープン |    |                        |                    |                                 |
| 大広間       |       |       | 6/16にC社が温泉 |            | 食堂を辞退         |    | 10/21からキッズスペースとして開放    |                    |                                 |
| 本館レストラン   |       | 沖縄食堂  |            |            |               |    |                        |                    |                                 |
| 宿泊棟       |       |       |            |            |               |    |                        | 縄文                 |                                 |
| 温室        |       |       |            |            |               |    | KESHIKIYA LAND         | SCAPE INC (多肉植物販売) |                                 |
| 屋外売店      |       |       |            |            |               |    | VECCHIA GELATERIA TRAM | (ジェラート販売)          |                                 |
| 別棟レストラン   |       |       |            |            |               |    | 縁そば                    |                    |                                 |
| 屋外ミニレストラン |       |       |            | 5/22にB社が辞退 |               |    |                        |                    | レトロのせがれ                         |
| グランピング    |       |       |            |            |               |    |                        |                    | B社が令和8年4月オープン予定                 |
| 農産物直売所    | 3/31に | A社が辞退 |            |            | 7/23に         |    |                        |                    | D社がオープンするも撤退<br>E社が令和8年2月オープン予定 |

5/1プレオープン

7/23グランドオープン



**Q** ろまんちっく村の指定管理者は、ほとんどの施設を直営で運営している。テナント方式にこだわらず直営でやる考えはないのか。

研究をしていこうと考えており、経営的な判断でどうかクリアしていくかが課題であると考えている。

**A** 神林代表取締役  
温泉は直営で運営しているが、レストランとなると直営では難しいので、テナント募集を続けていきたい。

**Q** 一時期営業した直売所のテナント事業者とは、契約を交わし、テナント収入を得たのか。

**A** 神林代表取締役

当初は9月1日から本契約という運びだったので、営業した7月23日から8月17日はテスト期間ということで、本契約は結んでいなかった。

## 運営の混乱

いつ何がオープンしたのか、町民にとってわかりにくく、せっかく決まった施設のテナントが次々と辞退していく状況は、まさに運営が混乱している状態と言ってしまうのではないかと。昨年と比較して月2万5000人以上の来場者減をどう考えるのか。運営者は一体何をしているか、と考えるを得ない状況です。

## 年間100万人来場のろまんちっく村に学ぶ

元気あっぷむら運営の参考とするため、11月11日、道の駅うつのみや・ろまんちっく村の運営状況について、指定管理者である株式会社ファーマーズ・フォレストの社員から説明を受けました。

## ろまんちっく村の運営は?

平成8年の開設当初は第三セクター方式でしたが、民間事業者の経営ノウハウと資金力などを最大限に活用し、経営改善と機能の充実・強化など抜本的な見直しをはかることを主な目的として、平成20年から「(株)ファーマーズ・フォレスト」を新たな指定管理者として再スタートしました。



ろまんちっく村の取り組みには感心するばかり(宇都宮市役所にて)

施設を、滞在体験型ファームパークと位置付け、毎月のイベント企画等を通して精力的に運営に取り組んでいます。

## 特筆すべき取り組みは?

- ① 周辺地域との交流促進を図る「着地型観光」を目指し、「えにしトラベル」という観光会社を立ち上げ、独自に集客・広告宣伝・地域への利益還元と参加意識向上、消費喚起を行っています。
- ② 地域の観光資源や生産者、地域住民などを円環的に結び、その中心にろまんちっく村を位置づけ、地域と活発な交流を図っています。
- ③ SNS発信の強化とオンラインショップ「トチギフト」等の情報発信を強化中。
- ④ 農産物直売所「あおぞら館」による地元特産品「新里ねぎ」の独自生産、農家との野菜集荷システムの構築を図っています。

## 視察を終えて

このような、温泉だけに頼らない、集客や地域との連携を強化しようとする、日々絶え間ない取り組みが、年間100万人を超える来場者を維持しているという説明でした。ろまんちっく村の取り組みには感心するばかり。

本町の元気あっぷむらも、様々な工夫と努力によって、町民に寄与し、来客者が満足する運営をぜひ行って欲しいものです。

10月31日  
第433回議会

# 臨時会 NEWS

10月31日に開催された第433回臨時会において、「議案第1号 控訴の提起について」が上程され、全会一致で議決されました。町が控訴に至った理由や、控訴内容などをお伝えします。

## 元気あっぷむら（前指定管理者）の訴訟判決に対して町が控訴!!

### 1 指定管理者の訴え

令和2年4月1日から令和7年3月31日まで、道の駅たかねざわ元気あっぷむらの指定管理者であった株式会社塚原緑地研究所が、令和2年4月から令和5年4月までの道の駅における収益の減少に伴う損失については、新型コロナウイルス感染症の流行という不可抗力によるものだとし、2億8368万4515円の損失補填を求め、高根沢町を被告として訴訟を提起しました。

### 2 判決の内容（要旨）

被告（町）は原告に対し、246万5252円およびこれに対する令和4年1月22日

から支払い済みまで年3%の割合による金員を支払え。

### 3 町が控訴した趣旨

この判決は町の主張と相容れないため、町は控訴するために町議会に議案を上程し、町議会は全会一致で控訴の提起を議決しました。

### 4 町の控訴の要旨

① 原判決中、町の敗訴部分を取り消す

② 原告の請求を棄却する

### 5 訴訟遂行の方針

① 今後、町は弁護士を代理人に選任し、訴訟を展開する  
② 必要がある場合は、上告し、または和解する

訴訟の進捗等、議会に説明があればお伝えします

## 清流会と晨光の会が、町政運営に政策提言!



新庁舎・複合施設整備などの提言書を提出する野中(中央)・菅谷(左)両代表と受け取る神林町長

清流会（野中昭一議員代表、会員5人）と晨光の会（菅谷英夫議員代表、会員4人）は、11月7日、神林町長に令和8年度町政運営に関する政策提言書を提出しました。



清流会・晨光の会の令和8年度政策提言全文

この政策提言は13項目と多岐におよび、新庁舎・複合施設整備に関し4提言、道の駅たかねざわ元気あっぷむらに関し3提言など、全21の提言が盛り込まれています。両会では、町がどのような形で提言を具現化していくのか、しっかりと見守っていきたくと話していました。なお、13項目は次のとおりです。①新庁舎・複合施設整備 ②道の駅たかねざわ元気あっぷむら ③物価高騰対策 ④土地利用の果敢な見直し ⑤土地改良事業 ⑥道路整備 ⑦雨水対策 ⑧駅前駐輪場の整備 ⑨ちよっ蔵広場の利活用 ⑩自治会活性化 ⑪高齢者対策 ⑫学校規模適正化 ⑬「こども110番の家」の再整備。

## ■町民の代表として町の未来を考えてみませんか■

### 議員定数13人

# 高根沢町議会議員選挙

## 投票日 4月12日（日）

地方自治法（令和5年4月26日成立改正法より抜粋）  
第89条 普通地方公共団体に、その議事機関として、当該普通地方公共団体の住民が選挙した議員をもって組織される議会を置く。

- 2 普通地方公共団体の議会は、この法律の定めるところにより当該普通地方公共団体の重要な意思決定に関する事件を議決し、並びにこの法律に定める検査及び調査その他の権限を行使する。
- 3 前項に規定する議会の権限の適切な行使に資するため、普通地方公共団体の議会の議員は、住民の負託を受け、誠実にその職務を行わなければならない。

### ■立候補できる人（被選挙人の資格）

- ❖日本国民で投票日において満25歳以上の人
- ❖高根沢町議会議員の選挙権を持っている人（引き続き3カ月以上高根沢町に住所のある人、その他被選挙権の停止要件に該当しない人）

### ■選挙日程等

- ❖立候補予定者説明会（申込み不要）  
3月2日（月）13時30分～  
高根沢町役場（第3庁舎第1・2会議室）にて
- ❖立候補届出書類の事前審査  
3月26日（木）・3月27日（金）  
高根沢町役場（第3庁舎第1・2会議室）にて
- ❖告示日および立候補届出  
4月7日（火）8時30分～17時
- ❖投票日  
4月12日（日）7時～18時  
【期日前投票は4月8日（水）～11日（土）】

### ■供託金

- ❖15万円  
供託は、当選を争う意思のない人が売名などの理由で立候補をすることを防ぐ制度です  
得票数が【有効投票総数÷13人（議員定数）×1/10未満】の場合は返還されません

### ■選挙公営

- ❖選挙運動費用の一部を公費で負担する制度で、お金のかからない選挙、また、候補者間の選挙運動の機会均等を図るために設けられています
- ❖対象となるのは、選挙運動用ポスターおよびビラの作成、選挙運動用自動車の使用ほか

### ◆議員報酬

- ❖26万円（月額）
- ❖期末手当（6月・12月）

### ◆職務内容

- ❖議会・委員会・会派活動
- ❖政策立案・提言・研修等

### ◆議員の身分（地方議員）

- ❖非常勤の特別公務員
- ❖任期4年





# 一般質問 町民の声を町政に！

## 一般質問って？

「一般質問」は、町の行財政全般に関し、議員主導で政策的な論議をする場です。質問時間は、一人につき質問、答弁、再質問を含め60分以内です。本誌では、太字の質問を要約して掲載しています。全質疑の詳細は、YouTubeをご覧ください。

### 横須賀 忠利 議員 …… P15

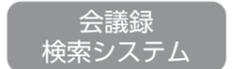
- ①株式会社元気あつぷの経営が継続できなくなった場合、町長の責任は
- ②新庁舎等の建設設計および施工について
- ③定住促進対策として祝い金を支給してはどうか

### 森 弘子 議員 …… P16

- ①都市計画税の課税再開で今後の具体的な取り組みは
- ②子どもたちが安心して学べる環境整備の充実を

### 野口 昌宏 議員 …… P17

- ①小中学校体育館への空調設備の設置に併せて遮熱材の導入を
- ②住民の立場にたった対応を町はすべきでは



### 傍聴者の声



田中 良樹さん (宝石台)

12月定例会一般質問では、計画通りに進んでいない元気あつぷの運営についての質問が多くありました。町が設立した株式会社元気あつぷは、指定管理者として決定してから約1年、運営開始から半年以上が経過しますが、いまだ全店舗営業ができず町民からは不安の声が寄せられているとのことでした。

今回の一般質問に対する町長の回答が、「元気あつぷの再起に対して希望を持てるものだと良いなと期待していましたが……」。

一般質問では、元気あつぷむらのこと以外でも町をより良くしようという議員の方々の想いが伝わってきました。また、それに対する各担当課の課長の説明は、非常に分かりやすく信頼できる回答で良い経験となりました。

### 菅谷 英夫 議員 …… P11

- ①元気あつぷむらの「活性化」と「あり方検討」を
- ②歳入増の視点で、町施設にネーミングライツを

### 小池 哲也 議員 …… P12

- ①学校給食満足度調査を
- ②キャッシュレスポイント還元事業で、町の活性化を
- ③元気あつぷむらの打開策は

### 瀧 幸彦 議員 …… P13

- ①町立中学校体育館のエアコン整備に、総務省の緊急防災・減災事業債を活用すべき
- ②新庁舎移転に伴い下野花岡駅の利活用とSuica導入を要望すべき
- ③本町でも「児童育成支援拠点事業」を展開すべき
- ④鳥獣被害対策について

### 小堀 秀一 議員 …… P14

- ①高齢者が安心安全に暮らせるために緊急通報装置貸与の範囲拡大を
- ②町有駐輪場（仁井田駅前・宝積寺駅西口）の設置見込や整備は
- ③土地改良事業の取り組みについて
- ④自治会の活性化について

### 早期の体制整備に努める

計画どおりに進んでいない現状において、どのような方策で活性化するか。町民の理解を得られる対応方針と具体的な方策は？

**A** 町長

計画どおりに進んでいない要因としては、テナントの入居および運営開始が思うようにいかないこと、指定管理者の運営体制に脆弱性があることと考えている。テナントの入居期間が5年であることから期間が短く、投資費用を回収する見込みが立てにくいことが考えられる。

運営体制の脆弱性は、人材不足により、運営内容が不十分であり、今後は、あらゆる方法で人材の確保を図り、早期の体制整備に努めていく。

### 仕組み変更は時期尚早

指定管理者制度およびテナント方式による現状

管理運営体制の仕組みをどのように評価しているのか？抜本的な改革、方向転換するなどの考えはあるか？

**A** 町長

現状に課題があることは認識しているが、改善すべき方向性が明確な中で、管理運営の仕組み自体を変更するのは、時期尚早と考える。

方向性については、市場が何を求めているかを情報収集し、それを活かしていくことが重要である。担当課に対し、道の駅に関わる民間事業者等から意見やアイデアを収集することを目的とした「サウン

道の駅かねざわ元気あつぷむらへの町支出額  
【実績額R2～R7と予定額R8～R11】 ( )内は予定の上限額

| 区分     | 前指定管理者への指定管理料 | 現指定管理者への出資金(R6)と指定管理料 | 施設等への維持整備費 | 年度計        |
|--------|---------------|-----------------------|------------|------------|
| 令和2年度  | 4,400万円       |                       | 1,700万円    | 6,100万円    |
| 令和3年度  | 4,400万円       |                       | 1,900万円    | 6,300万円    |
| 令和4年度  | 5,100万円       |                       | 4,400万円    | 9,500万円    |
| 令和5年度  | 4,400万円       |                       | 7,700万円    | 12,100万円   |
| 令和6年度  | 4,400万円       | 出資金5,000万円            | 1,400万円    | 10,800万円   |
| 令和7年度  |               | 5,000万円               | 15,500万円   | 20,500万円   |
| 令和8年度  |               | (5,000万円)             | 今後維持費は必要   | (5,000万円)  |
| 令和9年度  |               | (5,000万円)             |            | (5,000万円)  |
| 令和10年度 |               | (5,000万円)             |            | (5,000万円)  |
| 令和11年度 |               | (5,000万円)             |            | (5,000万円)  |
| 計      | 22,700万円      | (30,000万円)            | 32,600万円   | (85,300万円) |

市場調査後に議論と判断

**A** 町長

中長期的な視点で、あり方について、町民や関係者など多くの人の声を聞き、全庁挙げて検討しては？

### 問 歳入増の視点で、町施設にネーミングライツを

全庁挙げた検討は決定してないが、「サウンディング型市場調査」から得られた情報等を基に、今後のあり方について議論し、判断していく。

新たな歳入確保の手法

令和10年10月竣工予定の新庁舎および文化・スポーツ複合施設の一部アリーナをはじめ、可能な町施設等に、町・企業双方の導入効果と有効性が見込めるネーミングライツを導入しては？

**A** 町長

公共施設の適正管理は、必要な事業を計画的に実施するための大きな財政負担も課題

導入は「新たな歳入確保」の手法として、また、「地域活性化」の観点からも検討していく。



## 問 元気あつぷむらの「活性化」と「あり方検討」を 答 【町長】「サウンディング型市場調査」を実施し、今後のあり方を検討していく



菅谷 英夫 議員



### 問 学校給食満足度調査を 答 【教育長】アンケート調査を活用



YouTube

小池 哲也 議員



**Q** 学校で学ぶ子どもたちの学校給食をいただき、9年間は1800回にも及び、子どもたちが健やかに成長し、この町で育ったことを良い思い出として生涯持ち続けるためにも、給食の意義は大きい。給食をより好きになるために、学校給食満足度調査を実施してはどうか？

**A** 教育長

「食生活等に関するアンケート調査」に「給食は好きですか」の設問があり、満足度を計る指標と捉えている。「給食が好き」と答えた児童生徒の割合は毎年度上昇しており、令和6年度は75.6%。今後も食に関する取組への理解促進を図り、アンケート調査等を活用、給食の魅力の向上や更なる充実に取り組む。

### 問 キャッシュレスポイント還元事業で、町の活性化を 答 【町長】プレミアム付商品券との比較も踏まえ検討

キャッシュレスポイント還元事業」を導入しては？

**A** 町長

還元事業は、消費者の支援と事業者の販売促進、決済インフラの普及や地域のデジタル

他自治体の取組状況や実施効果を調査し、紙媒体およびデジタル型のプレミアム付商品券事業との比較も踏まえ、本町に適した物価高騰対策の実施方法について検討する。

### 問 元気あっぷむらの打開策は

答 【町長】経営改善を図り成果を上げる

大胆な施策展開が必要

**A** 町長

株式会社元気あっぷむらが指定管理者となり半年経過したが、来場者も少なく閑散とした状況が続いている。この状況を打破するために、新たな民間事業者へ指定管理を移行するといった大胆な施策を展開すべき。どのような打開策を検討しているのか？



中学校で使用されている冷風機

### 問 本町でも「児童育成支援拠点事業」を展開すべき

答 【教育長】「子ども計画」に子どもの居場所を盛り込むために議論をする

子どもの居場所づくりを

捉えている。子どもたちとその家族の課題を解決するために、本町でも展開すべき。

**Q** 全国的に不登校が増加している中で、家庭や学校に居場所のない児童が増えている。こども家庭庁の「児童育成支援拠点事業」は不登校や虐待を包括的に支援できるスケールの大きい事業だと

**A** 教育長

来年度策定する「子ども計画」に、居場所が必要な子どもが出現した場合にはこの事業を活用する取り組みを進める。

### 問 町立中学校体育館のエアコン整備に、総務省の緊急防災・減災事業債を活用すべき

答 【町長】財政的に最も有利な制度を活用する



YouTube

瀧 幸彦 議員

**Q** 県内自治体でトイレレカの配備が進んでいる。町の整備の現状は？

**A** 町長  
現在、ポータブルトイレ105個、下水道トイレ7基を配備している。災害時にこれらが不足する場合には、仮設トイレなどをレンタル業者から提供いただける体制を整えている。

体育館のエアコン整備に緊急防災・減災事業債の活用を

**Q**

総務省の緊急防災・減災事業債が大臣所信により令和8年度以降の事業期間の継続が表明された。指定避難所である学校体育館のエアコン整備にこの事業債が使える。緊急防災・減災事業債を体育館のエアコン整備に活用すべき。

鳥山線を活用し自家用車に頼らないまちづくりを

答 【町長】公共交通の在り方について調査研究していく

**Q**

コンパクトシティや立地適正化計画の議論をしてから新庁舎の移転先を決めるべきであったと考えている。新庁舎予定地が決定している以上、せめて新庁舎と鳥

山線結び付けて活用すべき。関東のJR路線で全線Suica未導入なのは2路線のみである。鳥山線のSuica導入を要望すべきでは？

**A** 町長

県が取りまとめをしていた要望活動は令和2年度をもって



下野花岡駅の発展的利活用を

て終了している。今後関係機関と鳥山線の利便性向上、利用促進に努めていきたい。



### 問 高齢者が安心安全に暮らせるために 緊急通報装置貸与の範囲拡大を

### 答 【町長】必要とする方にわかりやすい 事業内容の周知に努める



YouTube

小堀 秀一 議員

危険な災害などから身を守るために

**Q** 緊急通報装置貸与事業については、在宅のおおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者、在宅のひとり暮らし重度身体障害者を対象に実施しているが、高齢者夫婦世帯や同居する親族が居ても日中は高齢者のみになってしまいう世帯にも貸与範囲を広げてはどうか？

**A** 町長

急病や災害等、緊急時の迅速な対応を目的としているため、高齢者夫婦世帯や日中に高齢者のみとなる世帯についても、家庭の事情に応じて貸与を行っている。

今後は、事業を必要とする方に分かりやすい事業内容の周知に努め、高齢者の皆さまが安心して暮らせる環境づくりに取り組んでいく。



### 問 町有駐輪場（仁井田駅前・宝積寺駅西口）の設置見込や整備は

**答 【町長】財源確保を検討しつつ事業規模等の精査を行いながら事業着手に向けて取り組んでいく**

**Q** 「仁井田駅前駐輪場」の設置見込みは？

**A** 町長

仁井田駅前駐輪場については、実施設計がすでに完了しているが、駐輪場の整備費用の精査が必要となったことから工事を一旦保留し、補助金の可能性を検討している。引き続き事業着手に向けて取り組んでいく。



**Q** 「宝積寺駅西口駐輪場」の屋根付駐輪場の整備は？

宝積寺駅東口との状況格差の改善を



現状整備が望まれる仁井田駅前駐輪場



雨ざらしの宝積寺駅西口駐輪場



### 問 株式会社元気あつぷの経営が 継続できなくなった場合、町長の責任は

### 答 【町長】経営上の最終的な責任は 会社が負う



YouTube

横須賀 忠利 議員

町長の元気あつぷむらへの関わり 対する考えとは

**Q** 町長として、指定管理者である株式会社元気あつぷの運営に関して、今後どのような考えで関わるのか？

**A** 町長

元気あつぷむらへの関わり方について、株式会社元気あつぷむらが健全な経営を行い、町民の皆さまや来場者の皆さまの期待に応える運営がなされるよう、経営状況を的確に把握し、最良な判断を下していく。

経営の最終的な責任は

**Q** 経営が継続できなくなった場合、町長としてどう責任を取るのか？

**A** 町長

株式会社元気あつぷむらは、町とは独立した法人であり、



リニューアルに大いなる期待の駅たかねざわ元気あつぷむら

### 問 定住促進対策として

**答 【町長】見込まれる効果や手法の妥当性を十分に**

**見極めていく**

財政支援

**Q** 定住促進対策として婚姻者に対して祝い金25万円、出産祝い金25万円、入学祝い金として小学生3万円、中学生2万円を支給してはどうか？

**A** 町長

本町における定住促進策は、「転入促進」以上に「転出抑制」。本町に転入していただいた方や本町で結婚した方々に、「この町で住み続けたい」と感じていただくことが重要であると考えていることから、子育て支援や教育環境を充実させる施策に優先して取り組んでおり、「学校給食費および

園児の副食費の無償化」を県内の他市町に先駆けて導入したところである。

議員の指摘している「祝事への祝意を示す財政支援」の取り組みについては、他自治体の事例などを参考としながら、見込まれる効果や手法の妥当性を十分に見極めていく必要があるものと考えている。





### 問 小中学校体育館への空調設備の設置に併せて遮熱材の導入を 答 【教育長】来年度段階的に空調設備を整備後、断熱材等の設置を実施



YouTube

野口 昌宏 議員

文科省の臨時特例法交付金

**A** 教育長

遮熱材を、空調設備と併せて施工する考えはあるか？

**Q**

夏の体育館は70℃以上になることもある。文科省の臨時特例交付金では、断熱の一つとして、体育館の天井に太陽熱(赤外線)を90%以上反射し、体育館内の高温化を防ぐ遮熱化も含まれる。燃料費の大幅な節約も期待できる遮熱材を、空調設備と併せて施工する考えはあるか？

**遮熱材の検討は**

児童生徒の保護者等からも体育館へのエアコン設置を望む声があることから、来年度の設置に向けて予算要求する必要が高いと考える。

**A** 教育長

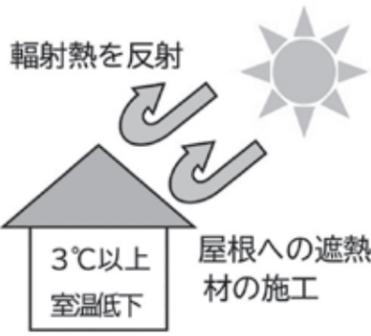
のか？

本町ではいつから整備をするのか？

**Q**

今年度から文科省の空調設備整備臨時特例交付金の給付が始まっているが、

**体育館の空調設備はいつ**



遮熱効果のイメージ

**A** 教育長

まずは中学校から空調設備を整備したいと考える。

**Q**

現在進行中の小学校の統合計画も考慮し、その対象とならない市街地の小学校から先行整備しては？

**空調設備の優先設置は**

では、空調設備の整備費が高額になることから、断熱材等の整備は同時でなくともよいことになっている。遮熱材の効果は期待できると考えられることから、断熱の一つとしてよく検討しながら、次年度以降での整備を前提に考えていきたい。

### 問 住民の立場にたった対応を

答 【町長】町で定めた条例に従って対応している

町はすべきでは

**住民に寄り添った行政を**

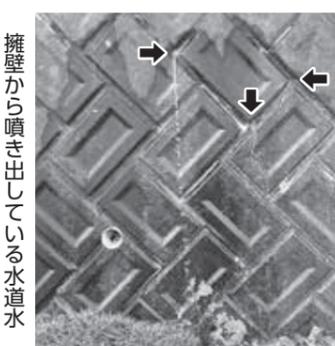
水道給水条例の改正を

**Q** 本町の水道事業は、受益負担を原則として、私有地内での水道管破損は、地震災害等を除いて、すべて所有者負担になるとしている。私有地内の水道管の破損により擁壁から漏水した事案では、町道下の元栓を締め、新たに別の町道から給水工事を行う必要から、所有者が町に助成を求めたが、町は条例に基づいてこれを行わず、全額個人負担になった経緯がある。

**Q** 宇都宮市の水道事業に関する条例では、私用地以外の工事についても、公的な助成について言及している。本町の水道事業給水条例についても、同様な内容に改正すべきでは？

**A** 町長

社会状況の変化を見ながら、他の自治体の対応状況を注視していきたい。



擁壁から噴き出している水道水

### 問 都市計画税の課税再開で今後の具体的な取り組みは

答 【町長】宝積寺東部地区の雨水対策等に充てる



YouTube

森 弘子 議員

**課税再開でインフラ整備は進むのか**

**Q**

令和8年度から都市計画税の課税が再開される。町は、課税再開の理由として市街地の雨水排水対策、生活道路の維持修繕、街路事業の推進を挙げている。インフラ整備について、今後の具体的な取り組みは？

**A** 町長

宝積寺東部地区の雨水対策や宝積寺駅西第二地区の都市計画道路整備に対し、都市計画税を充てていく予定である。加えて国庫補助等の財源を確保した上で、計画的に進めていく。

**Q**

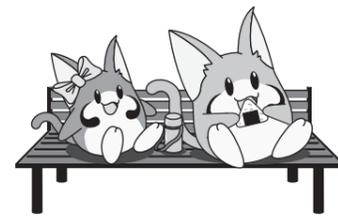
駅東児童公園は、周辺よりも地形が低く、水はけが悪いため雨水が集中し、公園として機能しなくなってしまう状況から廃止となり、新たにJR東日本の土地に挟まれた町有地が駅東児童公園となる。今後、いつどのように公園として整備していくのか？

**A** 町長

駅東児童公園の整備は、都市再生整備事業による国の補助金を活用し、令和9年度に地域との協議と設計を行い、その結果を踏まえて令和10年度に遊具、ベンチを設置していく予定である。



新設が予定されている駅東児童公園



**都市計画道路の着工の見通しはあるのか**

**A** 町長

**Q** 沿道整備街路事業のスケジュールとして、令和6年度は補償物件調査・不動産鑑定、令和7年度は事業参加者との協議になっている。しかし、事業を進めるうえでネックとなっているのが、相続人が200名以上に膨れ上がっている共有地の問題である。地権者の同意状況は？

当該地権者のうち、亡くなられた方の相続人を含めた対象者で所有権移転の進捗状況は、令和7年10月末までに権利者56名のうち24名が完了している。

令和8年度末までの期間で残る権利者について所有権移転の理解を得られるよう事業を進めていく。



駅西回周辺

都市計画道路西駅前通り(幅員18m)、西通り(幅員16m)の整備はいつになる？

# 町の基幹産業“農業”で意見交換 農事組合長とのカフェ・ド・ギカイ



←詳細はこちらから！

## 「農業の現状」・「これからの農業」に関する意見 (No.1)

| 分野    | 参加者の意見   |
|-------|--|
| 農道整備  | 草刈りがいちばん大変なので、農道のコンクリート化が必要。<br>土手も広くする必要がある。                      |
| 担い手確保 | 先を見据えての担い手支援計画を立てないと、農業が駄目になってしまう。<br>補助事業を肉厚にして、農業をやりやすい環境にしてほしい。 |
| 農業集約化 | 補助事業のなかには水を自動的に給水するスマート農業もあるが、草やゴミが流れてきて用水路が詰まってしまう、有効活用できていない。    |

町議会では、町民と議員が対話をしながら課題の共有と解決に向け、検討する「カフェ・ド・ギカイ」を開催しています。  
10月31日、議長はじめ町議会議員11人が、町農事組合長の皆さんと、「農業の現状」、「これからの農業」をテーマに、日頃から感じていることを中心に意見交換しました。  
高根沢町の基幹産業は、何といたっても「農業」。皆さんから出された意見、ご一緒に考えてみませんか。

## 「農業の現状」・「これからの農業」に関する意見 (No.2)

| 分野   | 参加者の意見  |
|------|---|
| 消費税  | 売上が1,000万円を超える場合、消費税の課税事業者になってしまう。1,000万円以下に抑えるか、さらに事業拡大するか、農業をやめるかの3択しかない。 |
| 法人化  | 法人化でよいとのメリットは聞かない。集団で農業をやるのも良し悪し。   |
| 農業機械 | 機械が壊れたら離農するしかない。農業機械メーカーは高機能の装備をつけて値段をどんどん上げてしまう。最低限の装備だけの廉価版を発売してほしい。      |



真剣な表情から、活発な意見が...



会長  
渡辺 直行さん



副会長  
篠崎 正行さん



副会長  
齋藤 誠治さん



会計  
齋藤 浩実さん



顧問  
齋藤 悦男さん



「農事組合長とのカフェ・ド・ギカイ」から出された声を町議会がまとめて、12月18日に町長に要望しました。

| 分野            | 要望事項   |
|---------------|--|
| 農道の整備         | 農作業効率を高めるために、未舗装の農道の舗装化を計画的に進めることを求める。   |
| 農業を担う人材の確保・育成 | 農業の担い手の高齢化が進み、今後、農家人口の減少が加速していくことが予想される。町の農地を守るためにも、担い手や新規就農者に対する農業機械や設備の補助、技術的指導などの支援について、今後も更に国・県・農協等と連携を取って欲しい。 |
| 農業法人化に対する支援   | 持続可能な農業経営の一つの選択肢として法人化を検討できるよう、県など関係機関と協力して、希望する農業者が相談できる体制をとって支援して欲しい。  |



かとう きょうこ  
加藤 恭子 さん (東町中区)  
趣味：染織

図書館中央館で、加藤さんの染織展が開催されていることを知り、鑑賞しました。素人とは思えないほどの作品に驚かされました。  
感動する気持ちが、一つ一つの作品に現れるそうです。  
加藤さんに染織に対する思いなどを伺いました。

広報委員の  
突撃インタビュー  
あなたの声を  
町政に

染織に  
魅せられて

**Q** 趣味として

**A** 染織を始めたきっかけは？

**A** 今から20年前、図書館のロビーでさき織りの展示会を見て、自分もやってみたくて思いました。いろいろな所を探し回って、今の教室にたどり着きました。

**Q** 具体的にはどのようなようにして作るのですか？

**A** タペストリーのような大きなものは、まずデザインを決め、糸を選んで染色をし、織機に経糸をはって、緯糸を一本ずつ入れて、気持ちを込めて織りあげます。

**Q** 制作上の苦労は

**A** 家業を営みながら、20年間の歳月を染織に向き合ってきたことの苦労は？

**Q** 仕事、介護、家事の合間にやっていたものですか、時間がかかってしまいました。

**A** 仕事、介護、家事の合間にやっていたものですか、時間がかかってしまいました。

**Q** 県の芸術祭で入賞されたそうですが？

**A** 県芸術祭美術展工芸部門で令和6年は奨励賞、令和7年は準芸術祭賞を受賞しました。ドレープとドレープをクロスさせて立体的に仕上げるのに苦労しました。続けてきよかったです。



入賞作品「絆」素材（シルク）



秋の京都に惹かれ何度も訪れて仕上げた作品です。

**Q** みんなが集える町を

**A** 町に望むことは？  
**A** 大勢の方が集まって、楽しめるイベントなどをたくさん開催してほしいです。

取材を終えて、

何役もこなしながら、時間を見つけては染織に向き合ってきた加藤さん。「何よりも家族が支えてくれたこと、良き指導者に巡り合えたことで、染織に真摯に向き合うことができました」と話す笑顔に温かさを感じました。

入賞作品「絆」は、家族も含め、地域全体が「支えあう気持ち」をもってほしいとい

う思いもあって作品を仕上げたそうです。  
(森)

編集後記

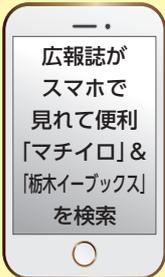
「元氣あつぷむら」の特集や「農事組合長とのカフェ・ド・ギカイ」など、どのページも読みどころ満載です。  
議会だよりへの感想などお便りをお待ちしています。



マチイロHP



トチギイーブックスHP



広報誌が  
スマホで  
見れて便利  
「マチイロ」&  
「栃木イーブックス」  
を検索